

2000年11月14日付開放点検報告書

# 3号ストリップクレーン： 摩耗した中空軸、 摩耗が進行せず稼働

イリイチ記念マリウポリ製鉄所公開株式会社、鑄型準備工場・機械設備保全部門の委員会による開放点検、製鉄所の機械設備保全責任者P.N.キリリチェンコによる承認

マリウポリ市（ウクライナ）・処理2000年9月5日～7日・開放点検2000年11月14日・報告書承認2000年11月16日

## 製品

XADO RVS

「XADO技術」、対象部位の3段階処理

## 供試機

3号ストリップクレーン

ラムおよび中空軸、結果は中空軸の歯について記載

## 文書の種類

製鉄所委員会の  
開放点検報告書

機械設備保全部門および工場の  
専門家3名の署名、機械設備保全  
責任者の承認、押印

## 機械類

## 作業開始時の状態

## 測定対象

3号ストリップクレーン、鑄型準備工場

中空軸の摩耗度**60%**（処理前の測定による）

中空軸の歯のパラメータ

クレーンは観察期間全体を通じて通常の運転を継続した。処理は2000年9月5日～7日に3段階で実施された。

## 主要な結果

**0 %**

70日間の運転における中空軸の歯の摩耗増加量

# 中空軸：処理前の測定と70日後の開放点検

| パラメータ       | 処理前（2000/09/05）      | 開放点検（2000/11/14）    |
|-------------|----------------------|---------------------|
| 中空軸の歯のパラメータ | 製鉄所委員会による測定          | 変化なし                |
| 中空軸の摩耗      | 使用期間中の摩耗度 <b>60%</b> | 期間中の摩耗の進行 <b>0%</b> |

処理前および開放点検時の測定は、イリイチ記念マリウポリ製鉄所公開株式会社の機械設備保全部門の委員会が実施した。報告書は機械設備保全責任者が承認し、押印されている。

## 作業経過と委員会の決定

| 段階     | 日付               | 内容                              |
|--------|------------------|---------------------------------|
| 処理     | 2000/09/05～09/07 | ラムおよび中空軸のXADO RVS技術による3段階処理     |
| 運転     | 2000/09/05～11/14 | XADO技術を適用したクレーンの運転 <b>70</b> 日間 |
| 開放点検   | 2000/11/14       | 製鉄所委員会：中空軸の歯のパラメータに変化なし         |
| 次回開放点検 | 2か月後             | 委員会による決定（技術適用の経済効果の分析を含む）       |

## 試験委員会の結論

イリイチ記念マリウポリ製鉄所公開株式会社の委員会（機械設備保全部門の室長、機械設備保全部門の技術監理担当者、工場の副部門長）は、2000年11月14日付の報告書に「00年9月5日～00年11月14日の期間に中空軸の歯のパラメータは変化せず、すなわち摩耗の進行は停止し、摩耗は**0%**であった」と記録した。対象は、作業開始時点ですでに摩耗していた部位である。処理前の測定では、中空軸の摩耗度は**60%**であった。処理剤は新しい機構ではなく、ストリップクレーンの通常の負荷を受け続けていた摩耗した機構に投入された。製鉄所はこの結果を観察継続に足るものと判断した。委員会は「3号ストリップクレーンの中空軸およびラムの次回開放点検を**2**か月後に、XADO技術適用の経済効果の分析を含めて実施する」ことが必要であると認めた。

**XADO**

© XADO。無断転載禁止。

本結果は、イリイチ記念マリウポリ製鉄所公開株式会社の3号ストリップクレーンのラムおよび中空軸、ならびに2000年9月5日～11月14日の観察期間に関するものである。他の機器や運転条件では、測定値が異なる場合がある。RVSはXADOの旧称、第0世代の製品である。現行世代の製品はリバイタリザント（摩擦面再生剤）である。署名および押印のある報告書の原本は全文公開されており、ダウンロードできる。